

研修トピックス 1

伝達講習会 (ランチョンセミナー)

今回は、10月・11月に2回開催した、お昼時間を利用した勉強会の様子をお伝えします。

第1回: 10月30日(火) 12:40~13:20

- ・自治体病院看護師研修会
- ・明日から現場で使えるベッドサイドのリンパ浮腫ケア
- ・訪問看護ステーション研修

第2回: 11月9日(火) 12:40~13:20

- ・糖尿病患者のフットケア



2回に分けて行われたランチョンセミナー、計97名の参加者でした。

昼食を持ち込んでのセミナー参加は好評で「いろんな分野の研修参加の伝達講習会に参加できてよかった」と多くの感想が聞かれた。



お昼ご飯を持ち寄り、食べながら勉強中

お昼休みに
研修会に参加できてよかった。
勤務時間内だし、ちょっと
聞いてみよう。

自分の専門外の事
を伝達してもらえて
勉強になるわぁ。



せっかく、勉強してきた事を、みんなに伝えなきゃ!



講義する側も、真剣です!

看護部では

- 1 看護専門職業人として生命を尊厳し、人権を尊重した質の高い看護サービスを提供できる人材を育成する。
 - 2 看護部理念を踏まえ、安全で信頼される看護を提供できる人材を育成すること
- を目的に様々な教育プログラムを企画しています。

看護師一人ひとりが、専門職としての責任とプライドを持ち自己研鑽に勤めています。



研修トピックス 2

・コミュニケーション研修、今年度は「**コーチング**」について学びました。

・研修目標を「コーチング」を学ぶことで、医療スタッフ間の指導場面・患者の指導場面でより効果的な関わりが持てるようになる。医療スタッフ間や患者の指導場面において、「**意識的に聴く・意識的に認めることができるようになる**」と掲げ3回シリーズで、生涯学習開発財団認定コーチの遊道直美先生にご講演していただきました。



第1回目の様子。みなさんやや緊張気味ですが、真剣なまなざし。



第2回目の様子。グループワーク前に各グループの代表が遊道先生よりのアドバイスをもらっています。



参加者の意見

- ・楽しくモチベーションを上げることができた。
- ・コーチングは続けていくことが大切と思った、コーチングの第一歩「聴く」というのを意識して行った。
- ・実践に役立たせる自信がついた



3回目講習会、グループワークを行い、患者にとって、医療者にとって「良い病院とは」みんなで討論しました。